

# 特集

輪・和・話  
知恵の 人の マチの

# なくてはならない みんなのバス 地域の足



私達の生活に交通手段として定着している「当別ふれあいバス」は「ふれバ」の愛称で親しまれ、多くの利用者に支えられ運行しています。しかし、その裏では多くの課題もあります。  
その課題を克服するため「ふれバ」の新たな<sup>チャレンジ</sup>挑戦が始まりました。

## ふれバの現状



地域のコミュニティバスとして運行されている。「当別ふれあいバス」(通称：ふれバ)は平成18年4月に運行が開始されてから今年で9年目を迎え、これまでに約100万人の方が利用してきました。

現在は、町内市街地を走る「市街地循環線」、石狩当別駅と青山・弁華別地域を結ぶ「青山線」、北海道

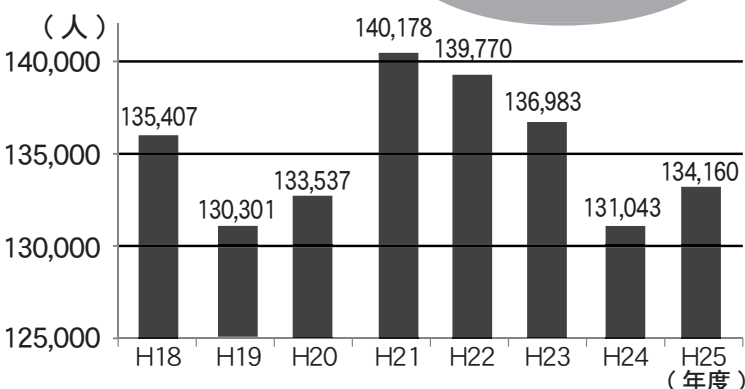
医療大学と同大学あいの里キャンパスを結ぶ「あいの里金沢線」の3路線で平日72便、休日28便が運行されています。

運行開始から4年後の平成21年度には、年間利用者数が過去最高の14万人(図1)を超えるなどふれバは、これまでに年間13万人から14万人に利用されています。

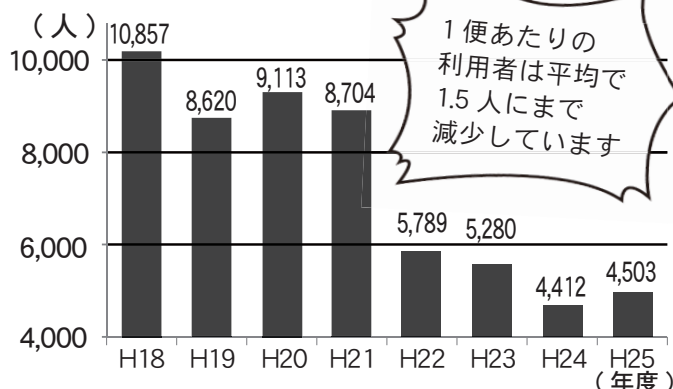
「あいの里金沢線(図4)」は、毎年、年間10万人を超える安定した利用がありますが、「市街地循環線(図2)」、「青山線(図3)」の利用者数の減少が顕著に表れており、時間帯によっては利用者がいないまま運行されている便があります。

## 路線ごとの利用者数

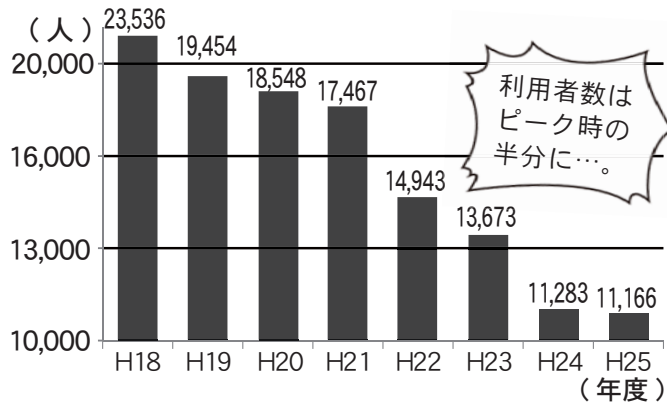
【図1】全路線の利用者数



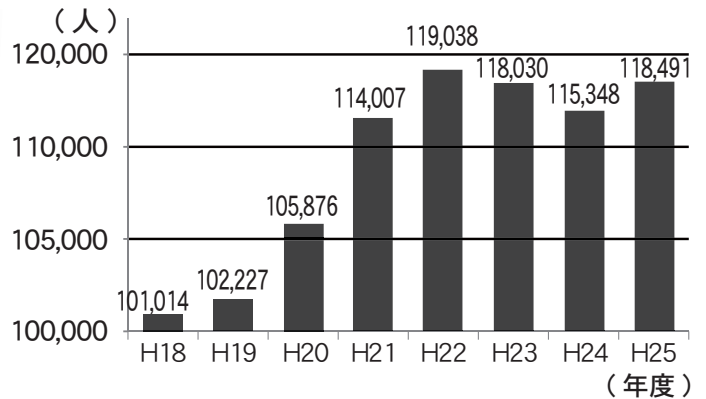
【図2】市街地循環線



【図3】 青山線



【図4】 あいの里金沢線



○伸び悩む市街地循環線・青山線の利用者数

利用者数の減少＝運行収入の減少



運行体制の見直しが必要

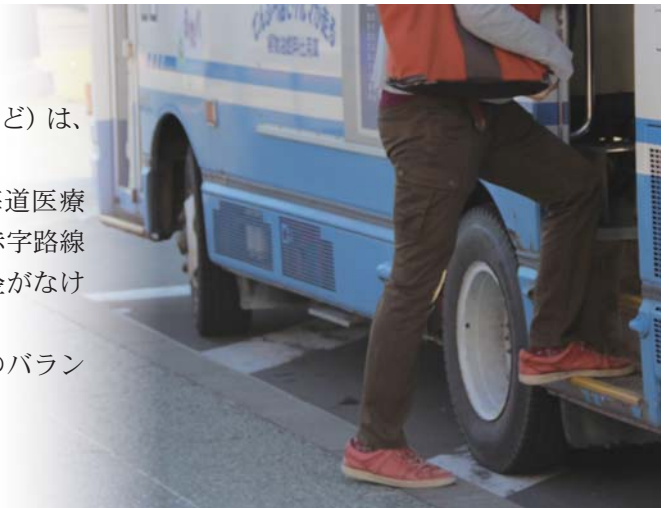
## 運行にかかるお金



1年間に必要な運行経費（車両整備費、燃料費、人件費など）は、約5,000万円（下図）です。

その財源のうち約1,000万円が運行収入で、町・北海道医療大学・民間企業で構成されている参加事業者の負担金と赤字路線に対する国からの補助金で賄われており、国からの補助金がなければ現在の運行形態を継続できない状況にあります。

現在の運行を継続するためには、運行収入と運行経費のバランスを考え、補助金に頼らない運行を行うことが必要です。



## 各年度ごとの運行経費

運行経費の内訳	H18年	H19年	H20年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年
運行経費(千円)①	51,047	50,174	50,017	50,023	46,415	41,506	47,828	54,270
運行収入(千円)②	8,404	9,752	10,699	10,312	10,428	10,349	9,845	10,866
参加事業者負担金(千円)③	36,800	36,800	36,800	36,800	34,800	34,800	34,800	34,800
差引(千円) ①-(②+③)	△5,843	△3,622	△2,518	△2,911	△1,187	3,643	△3,183	△8,604

(年度)

## 新たな運行方法を

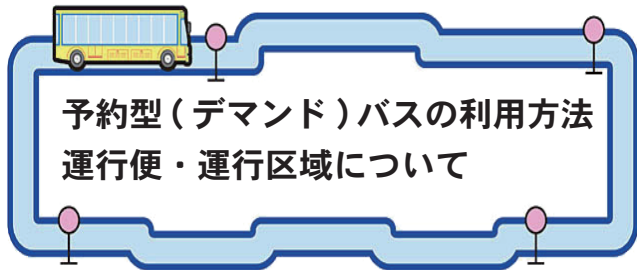


これまでふれあいバスは利便性向上を目指して、住民懇談会やアンケート調査での結果を踏まえ、検討を重ねながら利用者ニーズに合わせたダイヤ(路線・運行時間など)改正を行ってきました。

しかし、依然として「市街地循環線」、「青山線」の利用者数が減少していることから、新たな運行方法を

検討していかなければなりません。

そこで近隣市町村でも実施されている「デマンド(予約型)交通システム」の導入について当別町でも実施可能かを調査するために、**11月4日より【市街地循環線】のエリアにて試験運行が実施**されます。



## 予約型(デマンド)バスの利用方法 運行便・運行区域について

### 予約型(デマンド)バスとは?

- 「バス」という名前ですが、「タクシー」のように、指定の場所の中から目的地を決めることができます。
- 「タクシー」のように自宅付近まで行きますが、「バス」のように相乗りとなります。そのため、到着時間に幅があります。

#### Q. 誰でも利用可能?

A. 町民はもちろん町外の方も利用可能ですが、電話での予約が必ず必要になります。  
(市街地循環線運行エリア)

#### Q. 運行区間内ならどこでも乗降可能?

A. 運行エリア内の住民であれば自宅付近で乗降できます。その他の区域にお住まいの方は指定の施設(駅・公共施設・医療機関・金融機関・バス停)での乗車が可能です。

#### Q. 利用料金は?

A. 料金に変更はありません。  
一般・高校生・中学生 1回 200円  
小学生・障がい者・介護人 100円  
※応援券・回数券・1日乗車券も使用可能

#### 【運行期間】

平成 26 年 11 月 4 日(火)～12 月 30 日(火)  
※平日のみ運行(土日・祝日は運休)

#### 【運行エリアの地区】

・西町・北栄町・春日町・東町・緑町・元町  
・白樺町・園生・錦町・弥生・末広・美里  
・幸町・下川町・栄町・樺戸町



#### 試験運行時の運行便 (市街地循環線の運行エリア内)

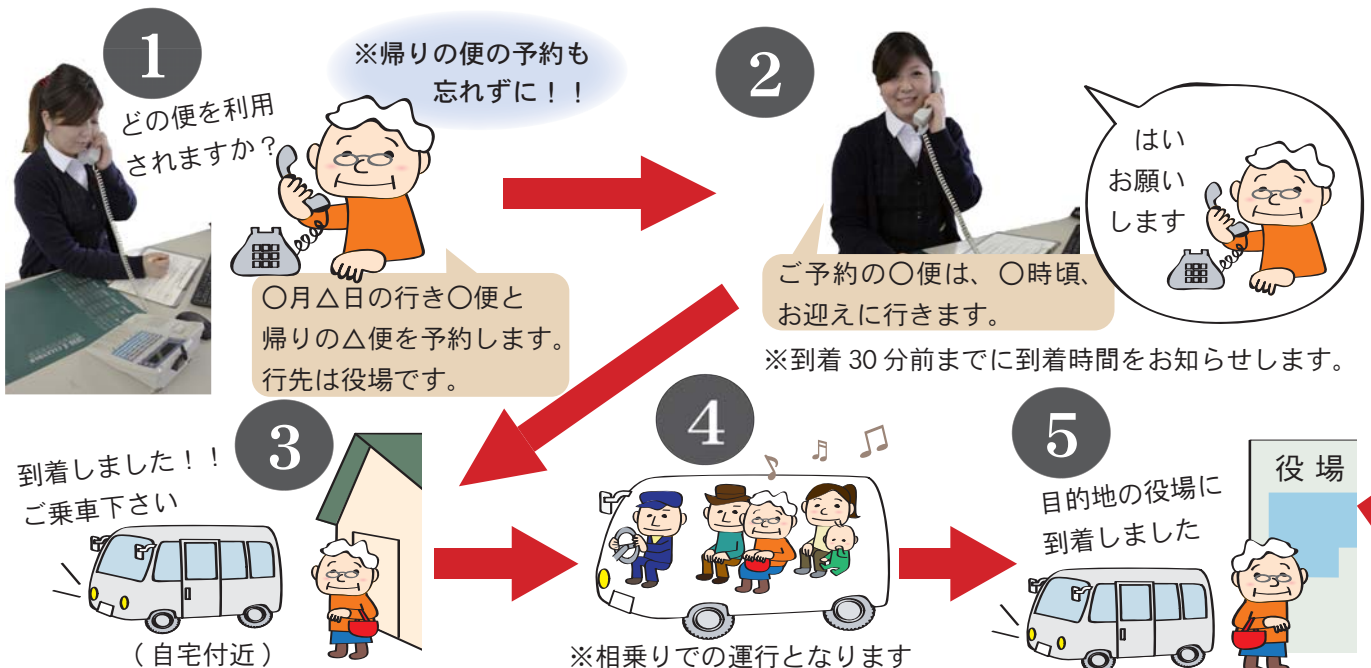
運行便	運行時間	予約締切時間
1 便	7:00～8:00	前日の 18:00 まで
2 便	8:30～9:30	前日の 18:00 まで
3 便	10:00～11:00	当日の 9:00 まで
4 便	11:30～12:30	当日の 10:00 まで
5 便	13:00～14:00	当日の 12:00 まで
6 便	14:30～15:30	当日の 13:30 まで
7 便	16:00～17:00	当日の 15:00 まで
8 便	17:30～18:30	当日の 16:30 まで

#### 市街地循環線の運休について

予約型(デマンド)バスの試験運行中は、市街地循環線が運休します。

平成 26 年 11 月 4 日(火)～  
12 月 30 日(火)まで

### 予約から乗車・下車までの流れ





乗降可能な指定施設（市街地循環線の運行エリア内）

駅	J R 石狩当別駅
公共施設	当別町役場、ゆとろ、当別小学校、当別中学校、当別高校、総合体育館、ふれあい倉庫、学習交流センター（ふくろう図書館）、当別交番、当別消防署
金融機関	北海道銀行、北洋銀行、札幌信用金庫、当別郵便局、北石狩農協
病院	さわぎ医院、勤医協当別診療所、堀江病院、近藤医院、とうべつ内科クリニック、おくやま内科外科クリニック
歯科	当別歯科クリニック、当別駅前クリニック田西歯科、くろさわ歯科クリニック、戸田歯科、扇谷歯科医院、江口歯科医院
バス停	J R 石狩当別駅南口・北口、田西会館、セブンイレブン末広店、末広会館、ゆとりっち稲穂、当別中学校、末広団地、シルバー人材センター、弥生さくら館、つじの蔵、栄町、札幌土木事務所、ブロードタウン、栄町会館、樺戸団地、ラルズ前、東町団地、元町、伊達記念館、当別郵便局、オープンサロン、当別町役場、ゆとろ、森林管理署、もみじ公園、北栄団地、春日団地、ポイントショップ前、白樺緑地、当別小学校、当別消防署、元町浄水場、機会センター

地域の足を守るために



公共交通は環境にやさしく、安全な移動手段です。

自動車社会の現在においては、高齢者の自家用車運転による事故も多く見受けられ、安全な交通手段である公共交通のあり方が見直されています。

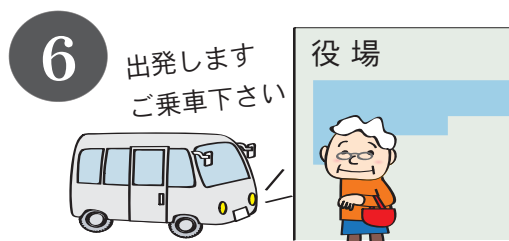
いまは自動車を運転できても、近い将来、自分で運転するのが難しくなることも考えておかなければならないのではないのでしょうか？

この度、試験運行する予約型（デマンド）バスは、高齢化社会における移動手段の一つとして考えられている運行形態です。今後、「ふれバ」を継続して運行させるためにも、試験運行の予約型（デマンド）バスとともにふれあいバスのご利用をお願いします。



【問合せ先】

当別町地域交通活性化協議会事務局（企画部美しいまちづくり課内）☎ 23 - 3042(直通)



※予定便を変更したい場合は？

大丈夫  
ですよ

便を変更したいの  
ですが？

予定便 30 分前までに  
連絡すると、予定便の  
変更が可能です。  
※最終の 8 便はキャン  
セルのみとなります。



【デマンドバスの予約先】  
（運行事業者）  
有限会社下段モータース  
☎ 0133 - 23 - 2630  
（平日 8：30 ～ 18：00）